NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年11月20日
株式会社トライアルホールディングス

トライアルと西友の強みを融合した新フォーマット第7号店
「トライアル西友 光が丘店」グランドオープン
～23区内初となるトライアル西友。初となる小型のSkip Cart®デビュー～

株式会社トライアルホールディングス（本社：福岡県福岡市、代表取締役：永田洋幸）傘下の株式会社西友（本社：東京都武蔵野市、代表取締役：楢木野 仁司）は、両社の強みを融合した新フォーマットの第7号店、「トライアル西友 光が丘店」を23区内初の「トライアル西友」として、2026年11月20日（金）にグランドオープンいたします。



「トライアル西友」は、“おいしい食”と“便利な買い物体験”を融合した新しい業態として、ITを活用したスマートな購買体験と、トライアルが誇るプライベートブランド（以下、PB）「おいしくなれ！」や西友の人気PB「みなさまのお墨付き」など、両社の強みを活かした品揃えを追求する新しいフォーマットです。

光が丘店ではトライアルグループが開発したセルフレジ機能付き買い物カート「Skip Cart®」の新型モデル「version 5（小型モデル）」を初めて導入します。これまでの約24,000台の運用実績から得られた知見を生かし、都市型店舗の売場環境に合わせて新たに開発したモデルで、従来型と比較して横幅を約20%、奥行を約10%縮小しました。限られた売場スペースでもカートを動かしやすく、レジ待ちのない便利なお買い物体験を提供します。

また、青果部門の調達力を活かし、仕入れたフルーツを店内で仕上げる青果スイーツを導入します。パティシエ・職人監修のもと、専門店品質の商品を展開し、素材の価値を活かした商品開発にも取り組みます。

今後、「トライアル西友」は、2029年6月期までに30店舗の展開を目指しています。「トライアル西友 花小金井店」「トライアル西友 武蔵新城店」「トライアル西友 二俣川店」「トライアル西友 浦安店」「トライアル西友 河辺店」の5店舗は、業態転換後、前年同期比で売上高は約38%増、客数は約35%増と大幅に伸長しています。
※各店舗オープン日～2026年10月末実稼働期間における前年同期比

NEWS RELEASE

■ 都市型店舗に対応した新型 Skip Cart® version5（小型モデル）を初導入



「Skip Cart®」は、トライアルグループが開発した、タブレットとバーコードリーダーを搭載したセルフレジ機能付きの買い物カートです。2015 年に開発を開始し、当初はクーポンやお買い得情報を提供する機能からスタートしました。その後、レジ待ち時間の解消を目指してセルフレジ機能を搭載し、2018 年 2 月に福岡市の「スーパーセンタートライアル アイランドシティ店」で本格導入を開始しました。

以降、お客さまや店舗スタッフの声を取り入れながら改良を重ね、現在の稼働台数は約 24,000 台に上り、セルフレジ機能付き買い物カートとして世界一※の規模を誇ります。また、導入店舗では約 4 人に 1 人のお客さまにご利用いただいています。

トライアル専用プリペイドカードまたはスマホアプリ「SU-PAY」をスキャンすることで使用でき、商品のバーコードをスキャンしながらお買い物を進めることができます。お買い物後は専用ゲートを通過する際に、チャージ残高からお買い上げ額が差し引かれ、レジ待ちをすることなくキャッシュレス決済が完了します。

今回初導入する version5 は、これまでの運用で得られた知見を活かし、都市型・小型店舗の売場環境に合わせてカート本体を一から再設計しました。小型化・軽量化によって限られた売場スペースでもカートを動かしやすくし、都市型・小型店舗においても便利なお買い物体験を提供します。

※トライアル自社調べ。（2026 年 11 月時点 世界における「セルフレジ機能付きの買い物カート」として）

■トライアル西友が提供する購買体験

・「インストアサイネージ」



トライアルが導入するインストアサイネージ は、それぞれの売り場に合わせた映像や写真のオリジナルコンテンツだけでなく、音声付きで店内一斉放送が可能です。館内の音声と連動して出来立ての惣菜をお知らせしたり、季節や催事に合わせた訴求コンテンツを配信したりすることが可能となり、お買い物中のお客さまに役立つコンテンツを発信することで、より快適なお買い物環境を体験いただくことができます。また、インストアサイネージ を活用したプロモーションにより非計画購買を促すことができ、売上増加にもつながっています。

■青果スイーツ売り場が登場！

これまでの「素材としての果物販売」から一歩踏み込み、青果スイーツ売り場を都内店舗で初めて新設いたします。共働き世帯の増加などを背景に、「手軽に質の高いものを楽しみたい」という即食ニーズが拡大しています。フルーツは需要がある一方で、皮むきやカットの手間が購買の障壁となっており、本取り組みでは手軽さと本格的な美味しさを求める層をターゲットとしています。

最大の特徴は、青果部門の調達力を活かした“鮮度”の追求です。仕入れたフルーツを店内で仕上げることで、最も美味しいタイミングで提供。さらに、パティシエ・職人監修のもと、パフェやフルーツサンドなど専門店品質の商品を展開します。加えて、自社 PB である農園バナナやパイナップル、焼き芋などを活用し、素材価値を活かした商品開発にも取り組みます。

●新鮮な青果ならではのスイーツラインナップ



・果実を食べるパフェ

フルーツをふんだんに使い、ヨーグルトを合わせることで、すっきりとした味わいに仕上げています。

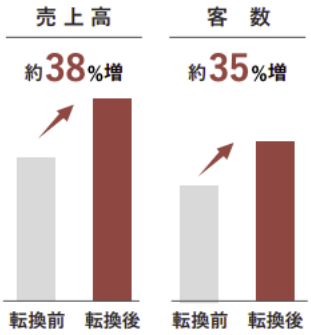
売価：645 円～（税込）

NEWS RELEASE

■先行５店舗は業態転換後、売上高・客数ともに増

業態転換の１店舗目である「トライアル西友 花小金井店」では、生鮮・惣菜を中心とした売場面積の拡大やプロモーションを強化しました。加えて、２階フロアへの送客強化や九州ご当地メニューの提案、インストアサイネージの活用などを通じて、来店動機の創出と回遊性向上を実現しています。

また、業態転換２店舗目である「トライアル西友 武蔵新城店」では、駅前立地・帰宅動線上の「生活必需店」を追求しました。ビューティ・アパレル等の非食品 MD を強化し、客単価と収益性を向上させています。



続いて、業態転換３店舗目である「トライアル西友 二俣川店」は、食品から非食品までワンストップで買い回りできる売場を展開し、Skip Cart を活用したスムーズなお買い物体験を提供しています。日常使いから週末のまとめ買いまで幅広いニーズに応えている店舗です。

その後、今年７月には千葉県初出店となる「トライアル西友 浦安店」をオープン、８月に河辺店・10 月に町田店と続き、今回の光が丘で７店舗体制となりました。河辺店までの５店舗は業態転換後に、**前年同期比で売上高は約 38%増、客数は約 35%増**と大幅に伸長しました。（※各店舗オープン日～2026 年 10 月末実稼働期間における前年同期比）

今後も、トライアルと西友双方の強みを活かした店舗づくりを進め、地域のお客さまの毎日の生活に寄り添う「生活必需店」を目指します。

■ トライアル西友 光が丘店 基本情報

- 住所　：東京都 練馬区 光が丘 5-1-1
- 営業時間　：９時～23 時
- 売り場面積　：約 2,400 坪
- 商品数　：約 37,000 品目
- 取扱商品　：生鮮食品、食品、弁当・惣菜、酒、日用品、衣料品　他
- 店舗 URL　：https://www.trial-net.co.jp/shops/838/